

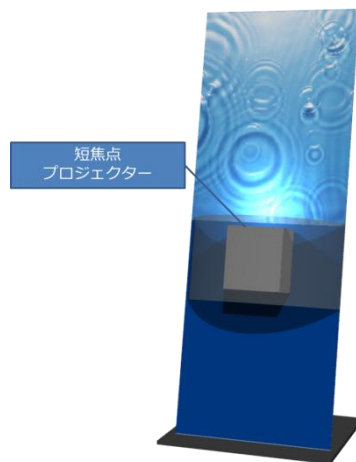
2017年3月7日
大日本印刷株式会社
NTTコミュニケーションズ株式会社

大日本印刷とNTT Comが共同開発 写真や絵に動きを与える光投影技術「変幻灯」を活用した 次世代POP広告を販売開始

大日本印刷株式会社（以下：DNP）とNTTコミュニケーションズ株式会社（以下：NTT Com）は共同で、写真や絵に動きを与える光投影技術「変幻灯」^{※1}を活用した次世代POP広告を開発し、DNPより2017年3月7日に販売を開始します。

1. 概要

DNPは、デジタルデバイスなどによるPOP広告が一般化する中、新たな表現方法を活用した製品開発を進めています。今回DNPとNTT Comは、NTT Comが提供する「変幻灯」ソフトウェア^{※2}を組み合わせた次世代POP広告を共同開発しました。



【変幻灯を活用した次世代POP広告に関する紹介動画】

<https://www.youtube.com/embed/-H8TzaGOLZA?color=white&rel=0>

幅 600mm×奥行 500mm×高さ 1600mm

変幻灯は、ポスターやボードなどに印刷された絵柄をカメラで撮影し、その絵柄にあった動き（例：ろうそくの炎の揺れや、人物の表情の変化）のモノクロ映像データを専用ソフトウェアで制作します。制作したモノクロ映像をポスターなどにプロジェクターで投影すると、目の錯覚により、印刷された静止画が動画のように動いて見える仕組みです。

これにより、消費者が静止画だと認識していたポスターやボードに動きを与えることが可能となり、高いアイキャッチ効果で、プロモーションやエンターテインメントなどの用途に活用できます。また、センサーを取り付けることで、手の動きに合わせて静止画が動くような視覚効果を付与することも可能です。

2. 販売価格（税抜）

198,000円~/1台あたりのPOP広告制作費+変幻灯の映像制作費

※別途プロジェクター/PC/カメラなどの機材を手配する必要があります。

3. 今後の展開

DNPは今後、多くの人が集まる商業施設などに本製品を提供し、2020年度までに1万台以上の販売を目指します。また、DNPとNTT Comの両社は引き続き、印刷業界において、新しいプロモーションやエンターテインメントを実現する製品開発を共同で進めていきます。

なお、本製品は、2017年3月7日（火）～10日（金）に東京ビッグサイトにて開催する展示会「リテールテックJAPAN 2017」のDNPブースに出展予定です。

詳細は以下のURLをご参照ください。

<https://www.dnp.co.jp/seminar/rt2017/>

※1：日本電信電話株式会社が研究開発した、光のパターンを投影することで、止まった画像にリアルな動きの印象を与えることのできる光投影技術。なお、本技術は日本電信電話株式会社の登録商標です。

※2：日本電信電話株式会社が研究開発した「変幻灯」を活用し、NTT Comが独自開発したソフトウェア。

（記載されている会社名および商品名は、各社の登録商標または商標です。）